

The FUJITSU Way

富士通グループが社会的責任を果たしていくためルールを制定。
一人ひとりの従業員が、日々の行動の中で実践をはかっています。

“The FUJITSU Way”は、「富士通企業行動指針」を起源として、FUJITSU(富士通グループ)が真のグローバル企業として発展し続けるために、企業・社員としていかに行動すべきかの原理原則を示すものとして2002年に制定されました。一人ひとりの業務遂行に際して行動の基準となる共通の価値観を掲げ、社会的責任を重視する企業戦略のドライブフォースとして位置付けており、全社活動、事業方針、事業計画に結びついています。

